

2021年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科											
ホテル管理システム 3											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	浅野			実務経験	有	職種	ホテルスタッフ				
授業概要											
ホテルの各種システムや、インターネット/IT技術が業務を以下に支えているか基本理解を深め、システムの知識や基本操作を学ぶことで、ホテルで仕事をする上で、いかにシステムや技術を理解していることが重要であるかを、この実習を通してイメージ出来るようにする。											
到達目標											
ホテルで業務を管理するPMS（ホテルシステム）の使用方法を学び、チェックイン～滞在管理～会計～チェックアウトまでのフロント業務におけるシステム操作を習得したうえで、さらには付帯施設および管理項目を総合的に理解する。											
授業方法											
この授業では高校卒業したばかりの学生にも、ホテル業務とIT技術の関りを理解できるように、基礎知識から操作までを実習する。宿泊施設における管理業務を行う上で必要なシステム操作を学び、経営判断に必要な的確な情報を管理報告できるようにする実習とする。											
成績評価方法											
試験・課題 40% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 60% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度には厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時間4分の3以上出席しない場合は成績評価ができないので注意すること。											
教科書教材											
タップシステムおよびオリジナルテキスト											
回数	授業計画										
第1回	前期復習とケーススタディ1 様々なパターンの宿泊予約を正しくシステムに入力し予約を完成させる操作を身につける										
第2回	前期復習とケーススタディ2 宿泊予約をされたお客様のご希望内容をシステムに入力し、それを変更する操作を身につける										
第3回	チェックイン1 チェックイン時にお客様の予約内容を把握し、確認・伝達・チェックイン操作などを身につける										
第4回	チェックイン2 様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的なチェックイン操作とお客様対応を身につける										
第5回	滞在管理1 ルームチェンジなど、滞在中のお客様の管理を行う操作を身につける										
第6回	滞在管理2 様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的な滞在管理操作とお客様対応を身につける										

2021年度 日本工学院専門学校	
情報ビジネス科	
ホテル管理システム 3	
第7回	会計1 部屋付けなどの売上関連項目を理解し、フロント会計業務の操作を身につける
第8回	会計2 様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的な会計処理操作とお客様対応を身につける
第9回	レストランPOSとシステム 模擬的にレストランでのオーダーと会計を体験し、会計情報がシステムに反映される流れを理解する
第10回	チェックアウト1 チェックアウト時のお客様の精算内容を把握し、確認・精算・チェックアウト操作などを身につける
第11回	チェックアウト2 様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的なチェックアウト操作とお客様対応を身につける
第12回	総合インフォメーション 総合インフォメーション画面を理解し、そこから各業務を実行する操作を身につける
第13回	総合ロールプレイング フロント対応を総合的にまとめた課題を用い、お客様対応を本番さながらの状況で身につける
第14回	タッグシステム総復習 様々なパターンのお客様の希望を正しくシステムに入力し必要なお客様対応操作を身につける
第15回	試験に向けた復習と期末試験 学んだ内容を振りかえり、期末試験を受験する